

2025 年 2 月 20 日

各 位

株式会社八十二銀行

サステナビリティ経営支援サービスにおける取組みについて

八十二銀行（頭取 松下 正樹）では、「サステナビリティ経営支援サービス」を通じて株式会社大成（上伊那郡飯島町、代表取締役 田中 実）のサステナビリティ経営方針の策定を支援いたしました。

本サービスは SDGs に対する取組みを経営戦略に組み込んだ「サステナビリティ経営」を促すもので、お客さまの経営資源や経営理念、外部環境を踏まえ、サステナビリティ経営の軸となるマテリアリティ（重要課題）を設定し、サステナビリティ経営方針の策定を支援いたします。

当行は、金融サービスを通じてお客さまのサステナビリティ経営実現を後押しするとともに、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

以下に概要をお知らせいたします。

【サステナビリティ経営方針策定企業の概要】

会 社 名	株式会社大成
代 表 者	田中 実
所 在 地	上伊那郡飯島町
業 種	食肉及び食肉加工品製造卸売業
事業内容等	馬肉製品（馬刺し他）の製造、販売

「サステナビリティ経営方針」は別紙をご覧ください。

以 上



トップメッセージ

食品会社の最重要課題の1つは、お客様が求める安全・安心な製品を提供し続けることです。原材料の調達から最終製品までの過程で、日々環境は変化していくことでしょう。その変化に素早く対応して、高タンパク低カロリーであり高機能食肉である馬肉の食文化を守り続けてまいります。

『最大の企業たらんより 最良の企業たれ』

経営理念

最良の企業とは、法令を遵守しバランスをはかりながら、永続的に発展し、お客様に安心・安全な製品を提供し続ける企業であること

経営方針

適正な利益の確保と社員の生活ならびに福祉の向上をはかり、生きがい働きがいのある企業環境づくりと社会への貢献を使命とし、グローバルな企業を目指して創造的な経営を推進する

持続可能な
社会の実現SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

重要課題

取組方針

2030年度目標値

1

安心・安全な馬肉製品の
安定提供

徹底した衛生環境で製造し、厳格な自社基準の検査とロット管理により常に安全な製品を安定的に提供します

- 重大品質事故ゼロ件
- 食品安全マネジメント規格JFS-Bの取得
- 従業員への品質に関する意識教育の実施：年1回



2

従業員の心身の健康
維持・増進

健康経営を推進し、従業員の心身の健康維持・増進に努め、健全な職場形成を目指します

- 健康優良法人の維持、ブライト500の取得
- カウンセリング窓口の拡充
- 労働災害ゼロ件
- 各種健診再受診率100%



3

個と輪の力で多様性が輝く
職場づくり

個々の能力と多様性、チームワークを大事にしながら、ワークライフバランスが実現される企業を目指し、全員が働きがいを持てる職場を作り上げます

- ワークエンゲージメントスコアの向上
目標値：3.0点
- 有給休暇取得割合の向上
目標値：75%



4

製造から消費まで、ロスの無い
価値ある製品づくり

命をいただく責任として原料を余すことなく製品化し、食品廃棄物の削減に努めます

- 馬肉仕入重量に対する販売重量の改善
目標値：88%



5

馬肉文化を愛し、未来へとその
価値を伝え続ける

馬肉文化の守り手として、地域に、日本に、世界に魅力を発信し続けていきます

- 地域の学校給食への食材提供：年1回
- 地域文化や馬肉料理の発信：年2回のイベント参加

